

CLASSIC KINMEN

经典金門  
CLASSIC KINMEN



經典金門 **KINMEN**  
CLASSIC 春 風 得 意 馬 蹄 疾



春風得意馬蹄疾

# 經典金門

## CLASSIC KINMEN

出版者：金門縣政府

發行人：李炷烽

策劃指導：林振查 陳朝金

編審：蕭耀輝 龔鵬程 彭鏡禧 林慧兒 蔡列

詹勳華 廖東坤 蔡登輝 黃子娟 吳鼎仁

許水富 翁國鈞 翁廷為 李錫回 林振查

陳朝金 張國土 唐學斌 顏達仁 楊水森

黃景舜 林志國

封面題字：李炷烽

輯名題字：吳鼎仁 唐敏達 許水富 洪明燦

撰文：王貞君

英文編譯：唐樂裕

日文編譯：松尾直太

攝影：賴建作

策畫執行：宋夢琪 楊傳治 高丹華

金門旅遊資訊網：<http://tour.kinmen.gov.tw/>

地址：金門縣金城鎮民生路60號

電話：082-324174

傳真：082-320432

設計製作：唐莊廣告設計事業有限公司

電話：06-2155808

出版日期：中華民國92年10月初版一刷

統一編號：1009203067

ISBN：957-01-5260-5 (精裝本) NT\$600

版權所有・翻印必究

國立中央圖書館出版品預行編目資料

經典金門 / 王貞君撰文；賴建作攝影，一初版，  
 一金門縣金城鎮；金縣府，民92  
 面；公分 中英日對照 ISBN 957-01-5260-5 (精裝)  
 1. 福建省金門縣 - 人文 2. 福建省金門縣 -  
 歷史 3. 福建省金門縣 - 照片集  
 673.19 / 205.4 92018715

本書的完成，承蒙許多朋友協助，謹此致謝：

行政院新聞局

行政院文化建設委員會

交通部觀光局

金門國家公園管理處

金門縣立文化中心

金門陶瓷廠

金酒公司

金門技術學院 江柏煒副教授

鄭枝修老師

金門縣紅十字會 楊永展主任

金門縣政府特約解說員 黃志慶先生

金門縣政府特約解說員 嚴雪玉小姐

金寧鄉公所 李文理先生(高甲戲)

陳金福號(貢糖)

金合利鋼刀(砲彈鋼刀)

珍香肉燥(海蚵麵線；粥糜)

信源海產(金門美食)

この本の完成にあたり、たくさんの方々の御協力をいただき、誠にありがとうございました。

行政院新聞局

行政院文化建設委員會

交通部觀光局

金門國立公園管理所

金門縣立文化センター

金門陶磁器工場

金酒会社

金門技術學院 江柏煒副教授

鄭枝修先生

金門縣赤十字社 楊永展主任

金門縣政府特約解說員 黃志慶様

金門縣政府特約解說員 嚴雪玉様

金寧役所 李文理様(高甲戲)

陳金福店(貢糖)

金合利包丁(砲彈包丁)

珍香そばろ(カキそうめん、金門粥)

信源シーフードレストラン(金門の美食)

We are grateful to all the people and organizations who assisted in the making of this book. Special thanks is due to:

Government Information Office

Council for Cultural Affairs

ROC Tourism Bureau

Kinmen National Park

Kinmen County Culture Center

Kinmen Pottery

Kinmen Kaoliang Liquor, Inc.

Associate Professor Jiang Bowei, National Kinmen Institute of Technology

Director Yang Yongzhan, Kinmen County Red Cross Association

Mr. Huang Zhiqing, part-time guide, Kinmen County Government

Ms. Yan Xueyu, part-time guide, Kinmen County Government

Mr. Li Wenli, Jinning Rural Township Office (Gaojia Opera)

Chen Jinfu Candy Shop (*gongtang* candy)

Maestro Steel Knives (shell-casing knives)

Zhenmei Snack Shop (oyster noodles, congee)

Xinyuan Seafood Restaurant (Kinmen foods)

## Homeland of the Soul

## 心靈原鄉



## 霧起

【蓬萊仙境】

Mists  
Fairy Island

霧けむる

【蓬萊の仙境】

014



## 座標

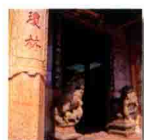
【金門的位置】

Coordinates  
Kinmen's position

座標

【金門的位置】

020



## 秉燭

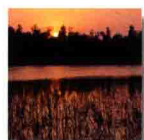
【地方傳說】

Candlelight Strolls  
Local legends

燭を持つ

【地方の伝説】

026



## 撥弦

【詩詞俗諺・鄉土歌謠】

Plucking Strings  
Poetry, proverbs and songs

弦をはじく

【詩と俗諺と郷土歌謠】

030



## 烽火

【涪洲古事】

Beacons  
Kinmen's history

戰火

【涪洲故事】

036

## 心のふるさと

## Nature

## 自然生態

## 自然界的生態



## 容顏

【地質地貌與山水景觀】

Features  
Geology, terrain and scenery

容貌

【金門の地質地貌と山水の景觀】

042



## 天心

【氣候雨量】

Heaven's Will  
Climate and rainfall

天意

【氣候と雨量】

048



## 向陽

【植物生態】

Facing the Sun  
Plant life

太陽に向って

【植物生態の景觀】

054



## 守候

【從轍說起】

Staying Power  
Horseshoe crabs, and more

守る

【カブトガニから説き起す】

060



## 蹀躞

【動物生態】

Stepping Out  
Wildlife

ゆっくりと歩む

【動物の生態】

064



## 翩躚

【鳥類】

All A-Flutter  
Birdlife

めぐり舞う

【鳥類】

068

CLASSIC KINMEN

CONTENTS

## Culture and History

## 人文史蹟

## 文化と史跡



軒昂

【風獅爺】

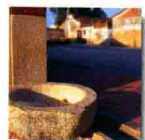
Stony Pride

The Wind Lion

意氣軒昂

【風獅爺】

074



掬水

【井裡乾坤】

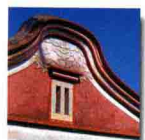
Drawing Water

The world in a well

水を掬す

【井戸の中の宇宙】

078



鵠候

【傳統聚落及閩南建築】

Aspirations

Traditional villages and Southern Fujianese architecture

首を長くして待つ

【伝統的な集落と閩南建築】

082



思源

【宗祠家廟】

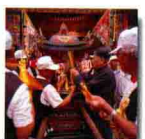
Remembrance

Ancestral temples

源を思う

【宗祠家廟】

088



眷顧

【四月十二迎城隍】

Providence

The City God tours Kinmen

眷顧

【四月十二日に城隍様をお迎えする】

092



浮生

【高甲戲】

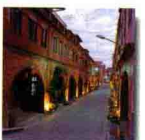
Limelight

Gaojia Opera

浮世

【高甲戲】

096



睥睨

【僑匯文化及洋樓】

A Cut Above

Western-style houses built by overseas Chinese

睥睨

【華僑の送金文化と洋樓 [洋館]】

100



爭妍

【兩門同安慶元宵】

Vying for Beauty

Kinmen and Xiamen celebrate Lantern Festival together

妍を競う

【金門と廈門が平和に元宵節を祝う】

106



戰雲

【古寧頭戰役】

War Clouds

The Battle of Guningtou

戰雲

【古寧頭戰役】

110



驚天

【八二三砲戰】

Thunder

The August 23rd Bombardment

驚天動地

【八・二三砲擊戰】

114

## Life Resources

## 生活資源

## 暮らしの中のもの



遊刃

【砲彈鋼刀】

Cutting Edge

Knives from shell casings

包丁さばき

【砲彈包丁】

120



繾綣

【貢糖】

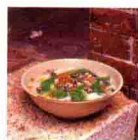
Attachment

Gongtang candy

甘い絡み合い

【貢糖】

124



真味

【鄉土小吃】

True Flavor

Local snacks

真の味わい

【郷土料理】

128



酩酊

【金門高粱】

Fire and Ice

Kinmen Kaoliang liquor

酩酊

【金門高粱酒】

132



淬煉

【陶 瓷】

Born of Fire

Pottery

焼いて鍛える

【陶磁器】

136



匠心

【民俗技藝】

The Heart of the Artisan

Folk arts and crafts

意匠

【民 芸】

140

## Appendices



壯遊

【戰役史蹟】

Heroic Journey

Wartime relics

壮志を抱いて遊歴する

【戦争遺跡】

144



展望

【從解嚴說起】

Outlook

Kinmen since the lifting of martial law

展望

【戒嚴令から説き起す】

152



經典金門 KINMEN  
CLASSIC 春 風 得 意 馬 蹄 疾

# 晴夜漁燈漾 遠帆水道開

讓經典更經典

歲月更迭 文化傳承 走過千餘年的歷史迴廊  
日清月華 風柳鎮煞 熬過百來次的槍林彈雨  
宋明儒道 海上島礁 筆過六溫亦輕人文故事  
一落左肩 一棟洋橋 工過租瓦雕宇漢島建築  
曳以候鳥 徐以珍蟹 劃過豐富自然生態寶藏

千禧年的2003是一個新紀元 面對在地化的思潮與全球化的浪潮 我們希望將「金門」一放在地球村每一個旅人的窗口。經典金門 於焉誕生。

這一本書 蒐集金門的大小事 這一本書 也蒐集金門的容顏神采。這一本書 更首度用中英日三種文字呈現在您的眼前。

謝：編撰及翻譯人負的苦心 攝影人負的用心 尤其  
謝：審查委員自棄殫勞神的盡心。

金門詩人趙家驤曾在一首詩中寫到，晴夜漁燈漾 遠帆水道開。敢借詩人的佳句 在料眾灣疊浪的意象中 期盼，經典金門 擦亮金門光明的地貌。同時更開啟兩岸與世界和平的航道。

金門縣長 李炆峰



敬誌

癸未中秋

## 晴夜に漁火が漂い 遠くに帆掛け舟が水路を開く

歳月は移り変わり、文化は伝承され、千余年の歴史の回廊を歩んできた  
日も月も依然として明るく、風獅爺が常に邪気を鎮め、百余の砲煙弾雨を耐え  
抜いてきた  
宋明以来の文化の繁栄、海上の梟雄、文人武将の物語が綴られてきた  
一群の古い民家、一棟の洋館、簡素な家屋も意匠の凝った洋館も金門建築の風  
格を表してきた  
列なして飛ぶ渡り鳥、ゆっくりと這うカブトガニ、金門の豊かな生態資源を構  
成してきた  
新世紀 2003 年。今日私達はローカル化とグローバル化に直面しているが、「金  
門」を地球村一人一人の心に留めることを願って、『経典金門』を誕生させるに  
いたった。

本書には金門の大小様々な事柄とその姿が収められている。金門初の試みと  
して、本書を中・英・日の三カ国語で読者の皆様にお目にかけることとなった。  
執筆、編集、撮影に当たった方々の苦心に感謝するとともに、審査委員の労苦と  
誠意に感謝したい。金門の詩人趙家驥の詩には「晴夜漁灯漾、遠帆水道開 [漁  
船のいさり火が水面に漂い、遠くを帆掛け舟が水を切って進んでいる]」とい  
う一節があるが、今私はこの佳句を借りて、「料羅疊浪 [料羅湾に次々と打ち寄  
せる波]」のイメージでもって、『経典金門』が多くの人に金門への明確な理解  
を与え、両岸と世界へ向けて平和の航路を切り開くことを期待する。

知事 李炷烽  
民国 92 年 9 月

## Tracks in the Water

Through the long corridor of history, culture has been passed down on Kinmen for more than a thousand years.

Soaked in sunshine and drenched in moonlight, protected from evil by the Wind Lion, Kinmen has survived a hundred battles. The Confucianists, Daoists and seafaring men of action of the Song and Ming dynasties are still the stuff of heartwarming and swashbuckling stories.

Traditional village houses, and “Western-style” residences, reveal the careful craftsmanship that created the thick tiles and carved eaves of Kinmen’s architecture.

Lingering migratory birds, and lugubrious horseshoe crabs, draw their traces across a natural world rich in treasures.

2003 is the third year of the new millennium. Between aspirations for localization and the pressures of globalization, we hope to put Kinmen in the mind of every traveler in the global village. Hence the creation of *Classic Kinmen*.

*Classic Kinmen* brings together facets of Kinmen both large and small, revealing our island’s countenance, and its flair. The book appears before you for the first time in three languages—Chinese, English and Japanese. I wish to thank the writer, photographer, editors and translators for their hard work, and in particular our review committee for their painstaking efforts. The Kinmen poet Zhao Jiexiang once wrote: “A clear night, fishing boats’ lights are bobbing / A distant sail, a track through the water.” I would like to borrow the poet’s words, and his image of the rushing waves of Liaoluo, to express the hope that *Classic Kinmen* will add an extra sparkle to Kinmen’s fine scenery, and open up channels of peaceful communication with the Chinese mainland and the rest of the world.

Lee Chu-feng  
Kinmen County Magistrate  
September 2003





金門有她獨特的節奏，跑起來飛快，靜下來自在。

金門には独特なリズムがある。駆け出せば飛ぶように速く、足を止めれば心地よくゆったりとする。

Kinmen has its own unique rhythm. When it moves it moves like the wind,  
but when it is still it is completely at ease.

# 春風得意馬蹄疾

春風に吹かれ自在に馬を走らす

Exalted in the spring breeze, my horse's hooves took wings



左  
減速慢行  
彎

# 春風得意馬蹄疾

## 【感受金門發展的韻律與脈動】

這裡有最快、最利索的砲彈速度，也有最慢、最沉潛的釀酒功夫。

你可以定下心來，看陽光從這頭爬到那頭；可以騎上單車繞行烈嶼，數算車輪轉動的次數；你可以耐著性子，看黃邊鳳蝶從黑白相間到色澤明豔；你可以耽看初製的金門麵線，慢慢在竹簍裡翻身、曬上兩天太陽，從生白鬆軟到Q韌有勁、久煮不爛。也可以飛快想像——當年將士築路，「壓路滾」筆直開出的一條中央公路，而今寬闊平坦、綠蔭夾道，加快了多少進步的腳程！

金門有她獨特的節奏，跑起來飛快，靜下來自在。金門一直在變一直在動，不舍晝夜；但金門人一貫篤定，明白動盪是為了恆久的安穩與寧靜。

慢工可以出細活兒，豬腳貢糖的外皮，須細火慢熬兩天兩夜；廣東粥得從清粥熬起，稍大的米粒再以湯杓搗碎，倒入大骨湯，再熬；慢慢的，就熬出了生活的菁粹。再如：消癆解毒有奇效的「一條根」，則必須「熬」上三年，慢慢吸取日精月華，採收時耐著性子挖掘，不可硬拔，好讓那深入地下一公尺、細長繁多的老根——全身而退；很多事快不得也急不來，要一派悠閒！金門人多半沉得住氣，從老祖宗時代，他們就深諳「以時間換取空間」的真義。

懂得慢條斯理，可也懂得乘勝追擊，幾場迅雷不及掩耳的勝仗，奠定了日後和平的基礎。「新速實簡」、「莊敬自強・慎謀能斷」、「時時備戰・日日求新」……到處可見的標語，字跡雖已斑駁，終究也完成其階段性的任務，在當年那個時空，的確加速了人心的振奮！

金門的節奏，是一種不憂不懼的行板，每一個節拍都清晰明確，沉潛之後肯定可以力拔山河。金門人早已認同了這種調子和節奏，並且內化為自己骨子裡的調子和節奏。該快的快，該慢的慢，追索金門的古往今來，真心希望這島——繁榮與記憶的速度加快，荒蕪和遺忘的速度減慢。

「春風得意馬蹄疾，一日看盡長安花。」並不是人人都有唐朝詩人孟郊先生《登科》那日的意氣風發；但，我們卻都欣見：這裡的一切，跑起來飛快，靜下來自在。

## 【金門發展のリズムと脈動】

ここには砲弾のように速く軽快な速度もあれば、酒造りのようにゆったりと沈殿していく時間も流れている。

氣を落ち着かせて、月の光がこちらからあちらへと移っていくのを見よう。自転車で跨って烈嶼をぐるりと巡りながら、車輪の回転するのを数えてみるのもよい。「黄邊鳳」と呼ばれる蝶の幼体が白黒の縞模様からカラフルな成体に変わりいく様子を辛抱強く眺めるのもよいだろう。足を止めて、金門のそうめん作りを見るのはどうだろう。そうめんが竹ざるの上でゆっくりとひっくり返されて、二日間太陽に曬されていくうちに、弾力のない様から、もちもちと弾力を持ち、煮崩れしない姿に移り変わるのを見るのもよからう。「圧路滾」と言う地ならしので切り開いた真っ直ぐな中央公路は、今も広々と平坦で並木が生えているが、それが島の進歩をどれほど速めたかをすばやく想像してみるのもよいだろう。

金門には独特なリズムがある。駆け出せば飛ぶように速く、足を止めれば心地よくゆったりとする。金門は日夜進歩成長の機会を棄てず、常に変動してきた。だが金門人は一貫して平常心を保ってきた。動揺は永久の平穏と安寧の為にあることを彼らは知っていたのだ。

名人芸は念入りな仕事から名人芸は生まれるものだ。「豚足貢糖」の外皮はとろ火でことごと煮ること二日二晩を要する。また「廣東粥」は白粥から煮はじめ、米の粒をおたまで押さえて砕き、さらにだしを入れて煮る。こうして、ゆっくりと生活のエッセンスを煮出すのだ。また例えば、鬱血や解毒に著しい効果を見せる「一条根」と言われる薬根は、その成長を辛抱強く待つこと三年を要する。ゆっくりと長い月日の精髓を吸収させるのだ。収穫するときも辛抱強く掘り、無理に抜いてはいけない。地下1mの深さに伸びて、細長くびっしりとひげ根を生やした老根を傷つけずに取り出す為にも。焦って急ぐことのできないものは多々あるものだ。のんびりと構えなければならぬ。一般に金門人は落ち着いて腰を据えていられる。彼らは先祖の時代から「待てば海路の日和あり」ということの意義を熟知しているからだ。

金門は落ち着き払って、でんと構えることもわきまえているが、チャンスをつかむことも心得ている。数度の電光石火の勝利は、後に平和の基礎を築き上げることとなった。「斬新、迅速、実直、簡潔」、「沈着冷静に自らを強くし、慎重に思考して決断せよ」、「常に戦争に備え、日々新しさを求めよ」……至る所で目にするこれらのスローガンは、もはやその墨跡も消えようとしているが、その時々には於ける必要な役割を確実に果たしてきたと言えよう。当時の時代空間において、それは確かに人心を奮い立たせたのだから。

金門のリズムは激しい「Heavy Metal」のそれでもなく、人々の「精神を武装解除させる」魂のブルースのそれでもない。憂いも恐れもない速度で、どの拍子もはっきり、しっかりしている。そして静まった後、度肝を抜く力を必ず発揮する。金門人は早くからこのようなリズムを受け入れてきた。そしてそれはもはや骨の髄まで染み込んだリズムになっているのだ。金門を現在から過去へ遡及して思索すると、なる程、速くあるべきものは速く、遅くあるべきものは遅い。この島の荒廃と忘却の速度が遅くなり、繁栄と記憶の速度が速まることを心より望みたいものだ。

「春風にのって、得意満面に、颯爽と馬を走らせて、長安中の花という花も一日にして見尽くしたことよ」。誰もがみな唐の詩人孟郊先生の科擧及第の目のように意気軒昂というわけにはいかないまでも、ここですべてが、走りたせば飛ぶように速く、足を止めれば、のびのびとくつろげることを、私達はゆったりと構えて観察しよう。

# Exalted in the Spring Breeze

## Feeling the rhythm and pulse of Kinmen's development

Here there is the fastest, most nimble speed of an artillery shell; and here too there is the slowest, most unhurried skill of making sorghum liquor.

You can settle your heart and watch the sunlight move from over here to over there; you can ride a bicycle around Little Kinmen, counting how many times your wheels go round; you can wait patiently to see a common mime butterfly (*Chilasa clytia*) change from dappled black and white to colorful iridescence; you can stop and watch how fresh-made Kinmen vermicelli are slowly rolled over and over in bamboo baskets in the sun for two days, until they turn from soft, white dough into chewy noodles that won't go mushy with long cooking. Or you can quickly imagine how—back when the soldiers built the roads—the road rollers rolled out the pencil-straight Central Highway, which today is broad and smooth and shaded by trees on both sides, speeding the pace of progress!

Kinmen has its own unique rhythm. When it moves it moves like the wind, but when it is still it is completely at ease. Kinmen is always changing, always moving, day and night. But Kinmen people are always unruffled, for they know that action is for the sake of lasting stability and calm.

Slow work can produce fine results. The outer layer of “pig’s trotter” *gongtang* candy has to be boiled over a very low heat for two days and nights. “Cantonese congee” has to start off as a clear gruel of just rice and water; it is simmered for a while and the larger rice grains are crushed with the spoon, before adding bone broth and simmering still longer, to slowly bring out the best in life. Or again: *Glycine tabacina*, a wild relative of the soybean whose root is prized for its efficacy in dispelling toxins and relieving blood stasis, has to stay in the soil for three years, gradually absorbing nutrients, before it is ready to be harvested. Then the long, thin, branching roots, which

may go as deep as one meter into the earth, must be painstakingly dug out, not pulled up by force, so that they remain in one piece. There are so many things that can't be rushed, that have to be done slowly and patiently! Most Kinmen people are able to keep a cool head. For many generations they have well understood that things can only come to fruition when the time is ripe.

They know how to be slow and steady, but they also know how to strike fast to press home an advantage. Several lightning-quick victories laid down the foundations for later peace. “Innovation, Speed, Sincerity, Simplicity,” “Self-respect, Self-reliance, Careful Planning, Decisiveness,” “Always Prepared, Always Innovative”—the slogans that can still be seen everywhere are now faded and mottled, but in their time they served their purpose and really did boost people's morale.

Kinmen's rhythm is an imperturbable *andante*. Every beat is crisp and clear, and after concentrating their minds Kinmen people are sure to have the strength to move mountains. They have long since identified with this melody and rhythm, and absorbed them into their very bones. They can be swift when they need to be and slow when they need to be. Looking back at Kinmen's ancient and recent history, I truly hope that on this island, the pace of prosperity and remembering can speed up, and the pace of decline and forgetting can slow down.

“Exalted in the spring breeze, my horse's hooves took wings / In a single day I saw all the flowers of Chang'an.” Not everyone is as exuberant as was the Tang-dynasty poet Meng Jiao on the day he passed the imperial examinations. But we are all pleased to see that when things here move they move like the wind, and when they are still they are completely at ease.



甦醒

よみがえる

Reawakening

## 甦醒

訊號・訊號・訊號・訊號・訊號・訊號・訊號・訊號・訊號・  
訊號・訊號・訊號・訊號・訊號・訊號・訊號……

$$\gamma = \frac{\sqrt{\epsilon_1} - \sqrt{\epsilon_2}}{\sqrt{\epsilon_1} + \sqrt{\epsilon_2}}$$

「反射係數」 $\gamma$  與上、下地層「介電常數」 $\epsilon_1$ 、 $\epsilon_2$ ，  
傳回遠古的消息。訊號・訊號・訊號・訊號・訊號……  
以雷達波反射原理探測地下結構，逐步分析——反射波  
來回所需的時間、波型與振幅，「透地雷達」因此傳回  
了來自冰海的消息……

最初，是這樣開始的：

遙遠的冰河時期，先民為了躲避寒冰而開鑿地洞，  
又為了覓食充飢而走出洞口，並且就在湖邊挖取貝類，  
隨口吃了，順手擱下，貝殼棄置後聚集成堆，  
經過百年千年，滄海桑田，逐漸形成現代人所謂的「貝塚」。

數千年前的每一次覓食，都留下一些線索。  
貝類的堆積並無固定層理，鈣是主要成份，  
探測結果與上下層土壤有著顯著的差異。  
專家學者根據其「混亂」及「強反射」兩項特徵，辨識出貝堆的位置：  
在距今約4000~6000年前的復國墩、金龜山及浦邊等地之貝塚遺址，  
發現了金門最早的人類活動遺跡。貝殼堆裡，文明逐漸成形……

## よみがえる

信号、信号、信号、信号、信号、信号、信号、信号、  
信号、信号、信号、信号、信号……

$$\gamma = \frac{\sqrt{\epsilon_1} - \sqrt{\epsilon_2}}{\sqrt{\epsilon_1} + \sqrt{\epsilon_2}}$$

「反射係數」 $\gamma$  と地層の上・下層の「電媒定数」 $\epsilon_1$ ・ $\epsilon_2$ が  
太古の情報を伝えてくれる。信号、信号、信号、信号、信号……  
レーダー波の反射原理を使い地下構造を探索する。  
反射波が戻ってくるまでの所要時間と波形と波長を一つ一つ分析してゆくと、  
「地中レーダー」は氷河期の情報を伝えてくれるのだ。

最初はこうしてはじまった。

はるか彼方の氷河期、祖先は寒さを避ける為に地面に穴を掘った。  
飢えをしのぐ為に食料を求めて穴の外へ出てみた。湖畔で貝を掘り出し、  
その場で手当たり次第に食べては殻を放置した。  
貝殻は山のように堆積していった。長い年月がたち、  
世の中が移り変わるうちに、今日「貝塚」と呼ばれるものが徐々に形成されていった。

数千年前に行われたどの食料探しの形跡もすべて残されている。  
貝塚の堆積のしかたには一定した法則は見られない。その主成分はカルシウムだ。  
探査の結果は、勿論重なり合う地層の上下段で著しい差異を見せている。  
専門家や学者は一般にレーダー波の「乱れ」と「強反射」の特徴から貝塚の位置を割り出す。  
今から約4000~6000年前と推定される復国墩・金龜山・浦辺の貝塚跡から金門人最古の遺跡が  
発見された。貝の残骸の山から、文明がゆっくりと築かれていく。

## Reawakening

Signals. Signals. Signals. Signals. Signals. Signals. Signals.  
Signals. Signals. Signals. Signals. Signals. Signals....

$$\gamma = \frac{\sqrt{\epsilon_1} - \sqrt{\epsilon_2}}{\sqrt{\epsilon_1} + \sqrt{\epsilon_2}}$$

The reflection coefficient  $\gamma$  and the dielectric constants  $\epsilon_1$  and  $\epsilon_2$  of shallower  
and deeper strata of the earth's crust send back news of the far distant past.

Signals. Signals. Signals. Signals. Signals. Signals....

“Ground penetrating radar” uses the reflective principle of radar to investigate  
underground structures: by analyzing the return time, waveforms and amplitude  
of the reflected waves, it brings back “news from the glaciers”....

This is how it all began:

Long ago in the ice age, inhabitants of this place dug holes in the ground to  
shelter from the cold, and to find food to fill their bellies they ventured out  
from their lairs and dug for shellfish on the shores of the nearby lake.  
As they ate they threw away the shells, which piled up into heaps and through  
the ages were gradually transformed into what are today called “shell middens.”

Each of those feeding forays thousands of years ago left some clues.

The piled-up shells do not form clear strata, and are composed mainly of  
calcium, so that they show up differently on the radar than do the layers of soil  
above and below them. Strong, “chaotic” reflections reveal the shell middens’  
position to the scientists. Shell midden sites found at Fuguodun, Jinguishan and  
Pubian date from 4000 to 6000 years ago, and are the earliest known traces of  
human activity on Kinmen. Among heaps of shells, civilization gradually took  
shape....

## Homeland of the Soul

## 心靈原鄉



## 霧起

【蓬萊仙境】

Mists  
Fairy Island

霧けむる

【蓬萊の仙境】

014



## 座標

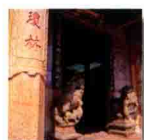
【金門的位置】

Coordinates  
Kinmen's position

座標

【金門的位置】

020



## 秉燭

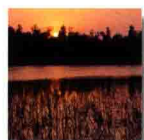
【地方傳說】

Candlelight Strolls  
Local legends

燭を持つ

【地方の伝説】

026



## 撥弦

【詩詞俗諺・鄉土歌謠】

Plucking Strings  
Poetry, proverbs and songs

弦をはじく

【詩と俗諺と郷土歌謠】

030



## 烽火

【涪洲古事】

Beacons  
Kinmen's history

戰火

【涪洲故事】

036

## 心のふるさと

## Nature

## 自然生態

## 自然界的生態



## 容顏

【地質地貌與山水景觀】

Features  
Geology, terrain and scenery

容貌

【金門の地質地貌と山水の景觀】

042



## 天心

【氣候雨量】

Heaven's Will  
Climate and rainfall

天意

【氣候と雨量】

048



## 向陽

【植物生態】

Facing the Sun  
Plant life

太陽に向って

【植物生態の景觀】

054



## 守候

【從轍說起】

Staying Power  
Horseshoe crabs, and more

守る

【カブトガニから説き起す】

060



## 蹀躞

【動物生態】

Stepping Out  
Wildlife

ゆっくりと歩む

【動物の生態】

064



## 翩躚

【鳥類】

All A-Flutter  
Birdlife

めぐり舞う

【鳥類】

068

CLASSIC KINMEN

CONTENTS

## Culture and History

## 人文史蹟

## 文化と史跡



軒昂

【風獅爺】

Stony Pride  
The Wind Lion

意氣軒昂

【風獅爺】

074



掬水

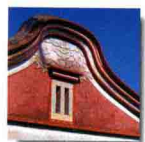
【井裡乾坤】

Drawing Water  
The world in a well

水を掬す

【井戸の中の宇宙】

078



鵠候

【傳統聚落及閩南建築】

Aspirations

Traditional villages and Southern Fujianese architecture

首を長くして待つ

【伝統的な集落と閩南建築】

082



思源

【宗祠家廟】

Remembrance  
Ancestral temples

源を思う

【宗祠家廟】

088



眷顧

【四月十二迎城隍】

Providence

The City God tours Kinmen

眷顧

【四月十二日に城隍様をお迎えする】

092



浮生

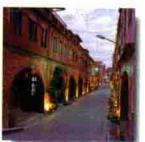
【高甲戲】

Limelight  
Gaojia Opera

浮世

【高甲戲】

096



睥睨

【僑匯文化及洋樓】

A Cut Above

Western-style houses built by overseas Chinese

睥睨

【華僑の送金文化と洋楼 [洋館]】

100



爭妍

【兩門同安慶元宵】

Vying for Beauty

Kinmen and Xiamen celebrate Lantern Festival together

妍を競う

【金門と廈門が平和に元宵節を祝う】

106



戰雲

【古寧頭戰役】

War Clouds

The Battle of Guningtou

戰雲

【古寧頭戰役】

110



驚天

【八二三砲戰】

Thunder

The August 23rd Bombardment

驚天動地

【八・二三砲擊戰】

114

## Life Resources

## 生活資源

## 暮らしの中のもの



遊刃

【砲彈鋼刀】

Cutting Edge  
Knives from shell casings

包丁さばき

【砲彈包丁】

120



繾綣

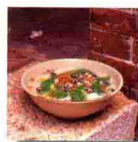
【貢糖】

Attachment  
Gongtang candy

甘い絡み合い

【貢糖】

124



真味

【鄉土小吃】

True Flavor  
Local snacks

真の味わい

【郷土料理】

128



酩酊

【金門高粱】

Fire and Ice  
Kinmen Kaoliang liquor

酩酊

【金門高粱酒】

132



淬煉

【陶 瓷】

Born of Fire  
Pottery

焼いて鍛える

【陶磁器】

136



匠心

【民俗技藝】

The Heart of the Artisan  
Folk arts and crafts

意匠

【民 芸】

140

## Appendices



壯遊

【戰役史蹟】

Heroic Journey  
Wartime relics

壮志を抱いて遊歴する

【戰爭遺跡】

144



展望

【從解嚴說起】

Outlook

Kinmen since the lifting of martial law

展望

【戒嚴令から説き起す】

152



